

□大会第3日目 6月4日(土)

2回戦 松島運動公園野球場 2時間 12分

仙 台 育 英	1	1	0	0	1	0	0	1	0	4
東 北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

打安点盗犠四三残失併

【仙】	34	7	4	4	1	8	4	11	0	0
【東】	32	5	0	1	0	4	10	9	2	0

(球) 佐藤圭 (一) 佐藤拓 (二) 引地 (三) 太田
 【仙】 伊藤・長嶋 ー 郡山
 【東】 木村・阿部・横山 ー 文屋
 ▽暴投 伊藤1(仙), 木村1(東) ▽ボーク なし ▽捕逸 郡山1(仙)

▽本塁打 なし
 ▽三塁打 なし
 ▽二塁打 なし(仙) 早坂(東)

2回戦 松島運動公園野球場 2時間 5分

泉	0	0	0	0	0	0	0	1	1
東 北 学 院	3	0	0	1	0	1	0	0	x

打安点盗犠四三残失併

【泉】	33	5	1	0	1	2	5	8	3	0
【東】	27	2	2	1	2	8	3	8	1	0

(球) 水戸 (一) 雁部 (二) 鈴木渉 (三) 島田
 【泉】 木村・作間 ー 郷内
 【東】 佐藤誠 ー 宮守・加藤
 ▽暴投 佐藤誠(東) ▽ボーク なし ▽捕逸 なし

▽本塁打 なし
 ▽三塁打 なし
 ▽二塁打 丹治(泉) 早坂(東)

□大会第4日目 6月6日(月)

準決勝 松島運動公園野球場 1時間 51分

仙 台 商 業	3	0	3	0	0	0	0	0	6
仙 台 育 英	1	0	0	0	0	0	0	0	1

打安点盗犠四三残失併

【商】	31	8	6	5	3	3	12	4	0	0
【育】	32	5	1	3	0	1	6	5	1	0

(球) 黒沼 (一) 森山行 (二) 高橋正 (三) 米谷
 【商】 信田 ー 佐藤海
 【育】 児玉駿・長嶋 ー 郡山
 ▽暴投 信田1(商) ▽ボーク 児玉駿1(育) ▽捕逸 佐藤海1(商)

▽本塁打 なし
 ▽三塁打 なし
 ▽二塁打 なし(商) 田中(育)

【仙 台 商 業】			打	安	点
(右)	條	川	3	0	0
(二)	小	池	4	3	0
(一)	佐 藤	優	3	1	1
(左)	田	中	3	1	2
(中)	奈 良	岡	3	2	3
(三)	高	橋	3	0	0
(遊)	高	浦	4	0	0
(投)	信	田	4	1	0
(捕)	佐 藤	海	4	0	0
計			31	8	6

【仙 台 育 英】			打	安	点	
(一)	中	小	松	4	0	0
(遊)	三	佐	藤	3	2	0
(捕)	一	郡	山	4	1	0
(投)	一	児	玉	3	1	1
(打)	左	小	野	1	0	0
(中)	左	千	葉	3	0	0
(右)	左	三	塚	1	0	0
(左)	打	菅	野	3	1	0
(右)	打	原	野	1	0	0
(左)	打	藤	嶋	1	0	0
(投)	三	長	嶋	2	0	0
(三)	勝	田	本	2	0	0
(捕)	橋	本	藤	1	0	0
(二)	加	藤	嶋	0	0	0
	小	幡	嶋	3	0	0
計			32	5	1	

【評】
 準決勝の第1試合は連覇を狙う昨年の覇者、仙台商業と2試合連続完封勝利と勢いに乗る仙台育英との試合になった。仙商・信田、育英・児玉駿の両投手で幕を開けた序盤は、1回表、仙台商業の攻撃、相手投手の立ち上がりを捉えランナー2・3塁とし、4番田中のレフトへのタイムリーヒットなどで3点を先制する。しかし、仙台育英もその裏、4番児玉駿のライトへのタイムリーヒットを放ち、すぐさま1点を返す。迎えた3回表、仙台商業は四死球で出たランナーを2個の盗塁と相手投手のボークで進め、3番佐藤優、5番奈良岡のタイムリーで合計3点を追加する。これ以上追加点を許したくない仙台育英は2番手長嶋が6回2/3を10奪三振の力投を見せるが、2回以降立ち直った相手投手から中盤ランナーは出すが、ホームが遠かった。仙商・信田は5回までランナーを背負いながらも味方の堅い守りに助けられ、粘りの投球を見せた。そして、6回以降、育英打線を完全に封じた仙台商業が序盤のリードを守り切り6-1で勝利、2年連続の優勝へ王手をかけた。

準決勝 松島運動公園野球場 2 時間 10 分

東北学院	0 3 0	0 0 0	0 4 0	7	【東】	33 9 7 2 2 5 7 6 2 0
気仙沼	2 0 0	1 0 0	1 0 0	4	【気】	33 5 3 1 1 1 6 4 1 0

(球) 山館 (一) 奈須野 (二) 吉田喜 (三) 伊藤	▽本塁打	なし
【東】 佐藤誠 ー 加藤	▽三塁打	佐々木(気)
【気】 熊谷・村上・小松 ー 佐々木	▽二塁打	菅谷 (東) なし (気)
▽暴投 佐藤誠3(東), 村上1(気) ▽ホーク なし ▽捕逸 なし		

【東北学院】				【気仙沼】			
	打	安	点		打	安	点
(遊) 菅	4	1	0	(二) 伊東	4	1	0
(遊) 山	0	0	0	(遊) 小野	4	1	0
(右) 相	5	0	0	(捕) 佐々	4	1	0
(左) 松	3	0	0	(一) 木	4	2	3
(三) 佐藤	4	1	0	(中) 千	3	0	0
(捕) 加藤	4	1	0	(左) 千	4	0	0
(二) 菅	2	2	0	(投) 熊	1	0	0
(一) 菅北	4	2	2	投 村	2	0	0
(投) 佐藤	3	0	1	投 小	1	0	0
(中) 益	4	2	4	(三) 千	2	0	0
				打 佐	1	0	0
				(右) 三	3	0	0
計	33	9	7	計	33	5	3

【評】
東北学院高校と気仙沼高校による準決勝2試合目は、東北学院・佐藤誠、気仙沼・熊谷の先発でスタートした。初回、気仙沼はヒットと相手のエラーで出塁したランナーを4番鈴木木のタイムリーでホームに迎え2点を先制。対する東北学院も2回、連打ですぐに3点を返す。さらに4回に気仙沼が1点を返し、前半終了時点で3-3という接戦となった。その後3回からリリーフした気仙沼・村上と東北学院・佐藤誠の好投により5回、6回と0が続く。ゲームが動いたのは7回裏の気仙沼の攻撃。気仙沼は四球で出塁したランナーを盗塁などで三塁まで進め、相手のミスに乗じて1点を勝ち越す。しかし、8回表の東北学院は四球や相手のエラーと3本のヒットを集中し4点を奪い逆転。そのまま7-4で東北学院の勝利となった。後半の集中打によってゲームを決定付けた東北学院が気仙沼を下し決勝へ駒を進めた。

□大会第5日目 6月7日(火)

決勝戦 松島運動公園野球場 2 時間 3 分

東北学院	0 0 0	0 0 2	0 0 0	2	【東】	34 7 2 2 0 2 6 7 2 0
仙台商業	0 0 0	2 2 0	1 0 x	5	【仙】	29 8 3 4 4 2 4 6 1 0

(球) 佐藤浩 (一) 嶋田 (二) 安部 (三) 飛田	▽本塁打	なし
【東】 佐々木・佐藤誠 ー 加藤・宮守	▽三塁打	なし
【仙】 信田 ー 佐藤海	▽二塁打	阿部 (東) 條川 (仙)
▽暴投 なし ▽ホーク なし ▽捕逸 なし		

【東北学院】				【仙台商業】			
	打	安	点		打	安	点
(右) 阿部	4	3	0	(右) 川	3	2	0
(中) 益野	4	1	0	(二) 池	3	1	0
(左) 松岡	4	1	0	(一) 優	1	0	1
(三) 佐藤	4	1	1	打 一 鎌	1	1	1
(捕) 加藤	2	0	0	(左) 田	4	0	1
打 捕 宮	2	1	1	(中) 佐	3	2	0
(二) 菅	3	0	0	(中) 岡	1	0	0
(一) 菅北	3	0	0	(三) 奈	3	0	0
打 相	1	0	0	(捕) 高	3	0	0
(遊) 山	2	0	0	(投) 佐	4	0	0
打 遊 菅	2	0	0	(遊) 信	4	0	0
(投) 佐	1	0	0	(遊) 橋	3	2	0
打 林	1	0	0				
走 郡	0	0	0				
投 藤	1	0	0				
計	34	7	2	計	29	8	3

【評】
快晴のもと行われた決勝戦は、2年連続の優勝を目指す仙台商業と、3年ぶりの優勝を目指す東北学院との対戦となった。東北学院は初回2打者連続のヒットと盗塁でノーアウト2・3塁のチャンス。ここで3番打者松岡でエンドランを試みるもファーストフライ。続く打者もライトフライ、セカンドフライと仙台商業エース信田の立ち上がりを攻めきることが出来なかった。対する仙台商業は4回先頭の條川センターオーバーの2塁打、続く小池のサード前のバントが内野安打となり、その後小池が盗塁をしノーアウト2・3塁のチャンス。3番佐藤優がセンター犠牲フライで1点を先制。続く4番田中のピッチャーゴロで1点を追加した。5回も2本のヒットと相手エラーも重なり2点を追加した。東北学院も6回先頭の1番阿部の右中間のツーベースを足がかりに4番佐藤圭、代打宮守もタイムリーで2点を返すも、仙台商業は7回に2本のヒットで1点を追加し試合を決めた。東北学院は初回の攻撃で得点できなかったことが勝敗に大きく影響した試合であった。

優勝校
第10回春季東北地区高等学校軟式野球大会 宮城県代表

仙台商業高等学校 (2年連続16回目)
仙台商業高等学校 (2年連続5回目)